



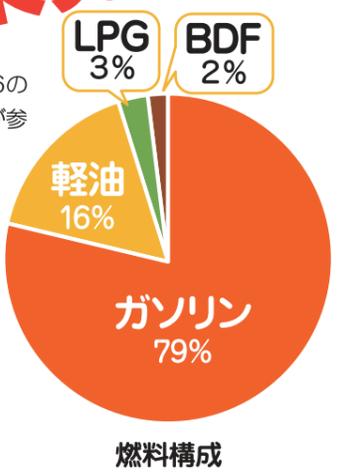
エコドライブ2018結果発表!!



今年度も県下で3か月間のエコドライブを実践しました。16の行政団体、そして温暖化防止活動推進員の車、総勢103台が参加。9月にまず普通に運転して基礎燃費を計測。10月、11月、12月とエコドライブを実践し、燃費の改善率で成果を計測しました。

特に効果があるといわれている発進時の「ふんわりアクセル」と停車時の「早めのアクセルオフ」。早めのアクセルオフは、ブレーキ・アクセルのオン・オフを繰り返すのではなく、可能な限り燃料を使わず巡航運転をすることで、燃費を向上させようというものです。

そして、記録をつけることも大切です。みなさんもガソリン給油時に給油量と走行キロを記録することで自分の運転を気にしてみてください。きっとエコドライブにつながりますよ。



1.参加車両の所属

参加台数 ▶ 103台 (H27年度238台)
 自治体等 : 16団体87台
 推進員 : 7台
 一般市民等 : 9台

2.エコドライブ時に注意したこと

- ゆっくり発進
- 早めのアクセルオフ



9月をベースに計測しました。

今回のエコドライブ優秀者

	1月目	2月目	3月目
平戸市役所 (行政・軽自動車)	5位	→3位	→1位
長与町役場① (行政・軽自動車)	21位	→7位	→3位
長与町役場② (行政・軽自動車)	9位	→2位	→2位
中島伸美様 (一般・島原市・ハイブリッド車)	4位	→10位	→9位

一般市民参加の島原市中島様は購入して間もない車でのご参加でした。楽しみながらエコドライブができたので良い成績が出たのではないかとお話しされていました!



削減量 60.8 kg-CO₂/年

二酸化炭素は
 500ml ペットボトル 約 60,000 本分

1 kgの二酸化炭素はペットボトル1000本分に当たるので
 1000本×60 kg=60,000本!!として計算

ご協力いただきありがとうございました!!



EcoNAGA With Eco friends

Number 41

長崎県地球温暖化防止活動推進レターメッセージ
エコながフレンズ



- 1.我が家の省エネ日記まとめ
- 2.我が家の省エネ日記 参加者インタビュー
- 3.エコドライブ 結果発表!



環境出前講座を開催しませんか?

「温暖化について詳しく知りたい」「家庭でも取り組める活動を紹介してほしい」といったご要望がございましたら、各地域で実施されるイベント等に、講師として推進員を派遣します。楽しい教材に子供たちも大喜び! みなさんも環境出前講座を開いてみませんか?

■主婦向け■

エアコンやテレビ、冷蔵庫など、講座を受けてすぐに実践できる省エネ講座。家計の節約にもなりますよ。



■こども向け■

ちょっと難しい省エネもゲームを通して楽しく学べます。省エネは子どもたちから率先してする時代へ。



■工作編■

新聞紙を再利用して、エコバッグを作る講座。新聞紙がオシャレなエコバッグに変身しま〜す!



※ その他、様々なテーマに対応した話題をご提供可能。3週間前までにお申込み下さい。※

お問合せ nccca.jp 検索
 nccca 長崎県地球温暖化防止活動推進センター

〒850-0035 長崎市元船町17-1 公益財団法人ながさき地域政策研究所 内
 TEL / 095-820-4868 FAX / 020-4623-5633 <http://nccca.jp>

01

県内の小学校4年生・5年生・6年生が夏休みに取り組んだ
「我が家の省エネ日記」
 参加小学校数・・・82校
 参加児童数・・・891名

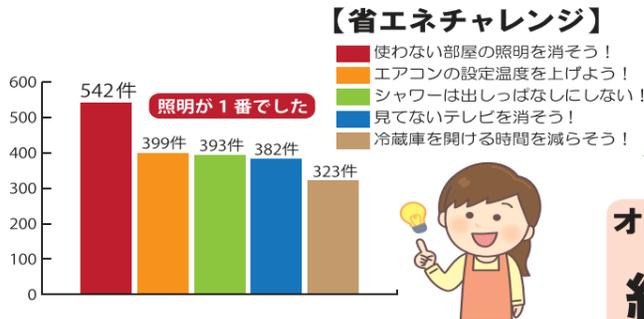
結果発表

省エネチャレンジによるCO₂削減量

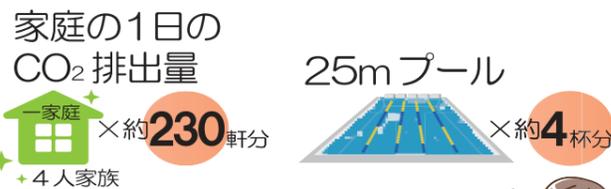
2207.7 kg-CO₂



取り組み内容ランキング



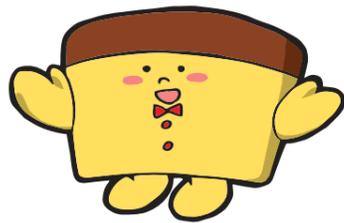
削減量これを例えると……



オトク!電気代(みんなのチャレンジで節約になったヨ!)
約120,000円
電力量 4,768kWh の電気料金 (1kWh単価 25.63円で計算)

取り組みキーワード

みんなの取り組み内容の言葉を集計してみたら
 こんな言葉が出てきたよ～



【感想・工夫】

1. 冷蔵庫の開けっ放しでよく注意されていたけど、なぜかを理解できて心がけるようになった。
2. はじめは難しいと思ったけど、やっているうちに意識しなくてもできるようになった。
3. こんなに簡単なことで地球温暖化などの問題を止めるための力になれるので嬉しい。
4. 普段から「これをやるとこれだけ省エネ(節約)になる」と考えるようになった。
5. 毎日世界のためになるように心がけて頑張っていると笑顔でできるようになった。
6. 今までなんでこんなに大切なことをしていなくて損をしていたんだろうと思った。
7. 1日1回〇か△か×をつけるだけだから毎日つけられました。

【省エネアイデア】

1. 昔の涼み方などをやるといいかもしれない。
2. みんなに地球温暖化の怖ろしさを知ってもらおう。
3. 1週間の省エネを学年で競い合い、1番の学年は通路に貼り出す。
4. 省エネでいくらかお徳だったかをお金で表す。
具体的には「エアコン…1時間〇〇円」「電灯…1時間〇〇円」「水道…1L〇〇円」など。
5. 夜、家の電気を消して空を見上げると星が見えるのでたくさんの家の電気を消すように町内放送でアナウンスする。
6. 省エネは小さな事から始められることを知ってもらおう。
7. 家族でポイントをつけて、家族の中で一番省エネができた人にはごほうびをあげる。

02 小学校4年生・5年生・6年生へインタビュー

省エネのアイデアがユニークだった子供たちへインタビューをさせていただきました

4年生

ライトダウンで綺麗なオリオン座

佐世保市立吉井北小学校 川内野 蒼空(かわちの そら)くん
 夜、家の電気を消して空を見上げると星が見えるので、たくさんの家の電気を消すように町内放送でアナウンスする

小学校3年生理科の天体についての授業が好きで、最近は星空を見上げるのがとても楽しいです。今の時期はオリオン座がきれいに見えるので、みんなにも是非この星空を見てほしいです。街の明かりが消えるともっときれいな星空が見えると思い、この省エネアイデアを思い浮かびました。これからも冷蔵庫の開け閉めを短くするなどの省エネを継続して、地球温暖化防止に取り組んでいきたいです。



5年生

世界の平和のためにできることを省エネする

長崎市立稲佐小学校 松尾 幸輝(まつお こうき)くん
 1週間の省エネを学年で競い合い、1番の学年は通路に貼り出す

使わない電気を消すなど1人から小さなことから始め、県から国そして世界のみんなへ…。世界の平和のためにできることを省エネすると良いと思う。1週間の省エネを学年で競い合い、1番の学年は通路に貼り出したりすると良いと思います。なぜなら日頃から校内で役割分担し活動している「地域環境省」でエコ活動をしているからです。



6年生

家族で楽しく!省エネポイント制

島原市立第一小学校 坂口 巧樹(さかぐち こうき)くん
 家族でポイントをつけて家族の中で一番省エネができた人にはごほうびをあげる

夏休みに案を思いつき、家族で取り組みました。エアコンは暑いときだけしかつけず、夜以外は照明は使いませんでした。取り組んでみて電気を大切にしようと思いました。お母さんが一番頑張っていました。僕のごほうびの希望はサッカーのスパイクです。冬はエアコンは使わず、ファンヒーターとこたつだけで過ごしています。家族で「更にもう少し省エネできないかな」という話しをしています。



4年生

【気付き・感想：頻出言葉からの分析】

出てくるキーワードは「省エネ」「電気」。形容詞に「むずかしい」などの言葉も出ており、実際にやってみると、難しさも感じているようです。ただ「工夫」「頑張る」「続ける」などの言葉に、意欲が表れています。

【省エネ提案文：頻出言葉からの分析】

出てくるキーワードは「省エネ」「電気」。次点で「記入」という言葉が見られます。動詞に「書く」という言葉も出てくることから、記録をつけることで省エネの意識が上がり、今後も頑張っていこうという意欲がうかがえます。



5年生

【気付き・感想：頻出言葉からの分析】

4年生とほぼ同様の傾向ですが、「省エネ」「電気」「消す」の意識がより強いようです。また、「節約」に「チャレンジ」しようという気持ちがかかなり大きくなっているのがうかがえます。

【省エネ提案文：頻出言葉からの分析】

4年生には見られなかった、「教える」「伝える」という言葉が出てきました。自分で分かったこと、よいと思ったことを人に「伝える」という気持ちが現れ、一歩進んだ積極的な意識の変化がみられます。さらに、「楽しい」という言葉も出ており、楽しみながら「省エネ」に取り組もうという姿勢がみられます。

6年生

【気付き・感想：頻出言葉からの分析】

4年生、5年生とほぼ同様の傾向がみられますが、「面白い」という形容詞が出てきています。いろいろ楽しみながらゲーム感覚で工夫し、省エネに取り組もうという遊び心が出てきているようです。同時に、「難しい」「忘れる」という感想も多いため、実際に取り組んでみて、省エネの難しさも実感しているようです。

【省エネ提案文：頻出言葉からの分析】

5年生にもあった、「教える」という言葉が6年生にも出ています。また「呼びかける」という言葉も出ており、自分で分かったこと、よいと思ったことを、より具体的に「呼びかける」という行動につなげたいのではないのでしょうか。

みんなが頑張ってくれたおかげで、たくさん省エネ出来ましたね!これからも続けて省エネしましょう!